

「第4回考える会」を実施！

*「考える会」＝「木立地域新たな地域コミュニティ組織を考える会」

1月29日(月)、「第4回木立地域新たな地域コミュニティ組織を考える会」が開催されました。今回は、これまで話してきた地域課題とやりたいことを整理・分類し、木立地域で考えられる担い手について、班ごとに話してリストアップしました。

また、視察研修振り返りのまとめや住民アンケート調査の実施結果速報値などについて、確認しました。



木立地域「第4回考える会」の様子



第4回考える会では、これまで整理してきた「やりたいこと」のうち優先度の高い項目について、木立地域で考えられる担い手となる組織・団体や人について、7つの班に分かれて、みんなで意見を出し合いながらリストアップしました。

今回、整理された7つの班の意見は、まとめて今後新しい組織が必要かどうか判断するひとつの項目として活用するとともに、新しい木立の組織づくりについて考える材料として引き継いでいきます。

■事前に運営委員会を開催

「第4回考える会」で話し合う内容等については、事前に運営委員会を1月22日(月)に開催し、協議しました。まずは、運営委員会で話し合い、その後、全体会議で協議することで、丁寧に議論を進めています。

■12月住民アンケート調査結果速報■

12月実施した住民アンケート調査は、世帯回収率 86%と非常に多くの方(1,130人)からご回答いただきました。ご協力ありがとうございました。今回は結果速報として一部お知らせします。

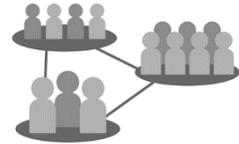


■困りごとについて

- 1位：雑草が多くて草刈りが大変である【693件】
- 2位：買い物や病院など目的達成のための交通の便が悪い【650件】
- 3位：若者や子どもが減り、活気や明るさがなくなっている【573件】

■新しいしくみについて

- 1位：新しいしくみを考える【58% (663件)】
- 2位：現状のままでよい【21% (234件)】
- 3位：無記入【14% (157件)】



■必要な取組について

- 1位：交通の便向上に向けた移動支援のしくみづくり【446件】
- 2位：草刈りなど地域のお助け隊のしくみづくり【413件】
- 3位：空き家の活用など移住者の受入れ体制づくりによる移住しやすい環境づくり

【330件】



■「考える会」視察研修実施（11/26）■



多くの人でにぎわう大津留まちづくり協議会主催の「おおつるマーケット」の様子（11/26 研修当日）



視察研修「大津留まちづくり協議会」



十一月二十六日、由布市「大津留まちづくり協議会」に先進地視察研修に行きました。当日は協議会主催の「おおつるマーケット」が開催されており、多くの人でにぎわっていました。協議会の活動について、詳しくお話を聞いて、参加者から「組織同士のつながりがしつかりしている」「カフェやマーケットなど自主財源への取組を木立も最初から考える必要がある」など多くの意見が寄せられ、「考える会」としても、とても参考になる研修となりました。

木立地域の今後の予定

■第5回木立地域新たな地域コミュニティ組織を考える会

→2/26【予定】 アンケート分析結果説明、新たな地域コミュニティ組織設立の可否について

→これまでの「考える会」の活動から新しい組織が必要かどうか判断、結論を出す。